

敬老訪問

9月12日、今年90歳並びに95歳になられた町内の長寿者を訪問する敬老訪問がおこなわれました。

今回、敬老訪問を受けられた豎山敏子さんは90歳。毎日元気で下手の自宅付近を散歩したり、作業をしたりするのが、日課になっていらっしゃるそうです。

山口町長は「90歳のご長寿おめでとうございます。ますます元気で長生きしてください。」とお祝いの言葉を述べると、豎山さんは「ありがとうございます。耳も歳の割にはよく聞こえて、大きな字も見えるんですよ。一人暮らしでいろいろすることもあるのですが、このごろはゴミを家まで取りに来ていただけるのがうれしいですね。」としっかりした口調で話していらっしゃいました。



▲豎山敏子さん（右から2人目）を囲んで敏子さんほか家族、町関係者と

さつま園敬老会

9月12日、さつま園では入所者の長寿を祝うさつま園敬老会が催されました。

敬老会で山口町長が、最年長の105歳の七瀬谷ハリさんに花束を贈ると七瀬谷さんは深々とお辞儀をされ、また会場からは大きな拍手が湧きました。

入所者を代表して橋口利光さんが「ここまでこられたのも地域の方々のおかげと感謝しています。一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。」と話されました。

敬老会ではその後余興などもおこなわれ、入所者は参加された家族の方と一緒に、たいへんにこやかな様子で一日を過ごされました。



▲（写真左から）米寿を迎えられた安藤千鶴子さん、102歳施設利用者の四位チカさん、105歳最年長の七瀬谷ハリさん

町合同金婚祝賀会・社会福祉敬老大会

9月13日、町合同金婚祝賀会・社会福祉敬老大会が町改善センターで実施され、町内の80歳以上の方など約180名が参加しました。

今回は例年の社会福祉敬老大会に加えて、結婚50年目を迎えられた夫婦27組も参加した合同金婚祝賀会も一緒におこなわれました。

山口町長が、「皆さんは、我々の郷土を立派にする原動力となってこられました。今後も安心して生きがいを持っていただけるよう全力を尽くしたい。」とあいさつ。

その後、米寿者等の表彰に続いて、金婚祝賀セレモニーのケーキカットをおこないました。また金婚者を代表して黒鳥の川上富行さんが、「この会に出席できたのは、まわりの皆さまのご援助の賜物です。長生きの遺伝子をもらったので今後も長寿の秘訣である節制・食べ物に注意して元気で活躍していきたい。」と話されました。

▶ 当日参加された皆さん



◀ ケーキカットセレモニーの模様